| 取扱説明書 | RN－310T ＜RR－05MFT＞<br>RN－314T ＜RR－07MFT＞<br>RN－320T ＜RR－10MFT＞ | 2678528<br>2676529<br>2674530 | 13011 |
|---|---|---|---|

| 型式名 | RR-05MFT・RR-07MFT・RR-10MFT |
|---|---|

保証書付

電子ジャー タイマー

# ガス炊飯器
# 取扱説明書

●便利でカンタン
シンプルタイマーつき●

| 品　名 |
|---|
| RN-310T<br>機器コード：267 8528 |
| RN-314T<br>機器コード：267 6529 |
| RN-320T<br>機器コード：267 4530 |

TOKYO GAS

| 取扱説明書 | RN－310T ＜RR－05MFT＞<br>RN－314T ＜RR－07MFT＞<br>RN－320T ＜RR－10MFT＞ | 267 8528<br>267 6529<br>267 4530 | 13021 |
|---|---|---|---|

## ご愛用の皆様へ

このたびは電子ジャー付ガス炊飯器をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

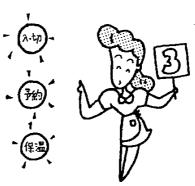
■ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。

■この取扱説明書のP21が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ大切に保存してください。

## もくじ

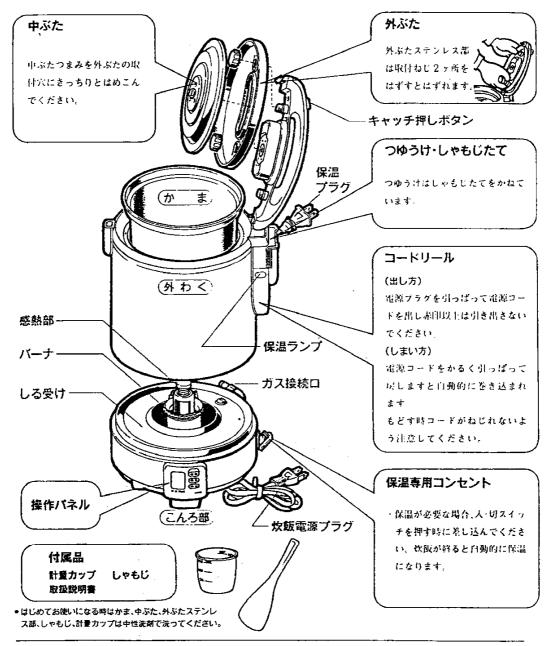
# 機能と特長

## カンタン操作のシンプルタイマー

操作スイッチはたったの３つ
何よりも使いやすさを追求しました。

(8ページ参照)

## 炊きあがりデジタルタイマーでとっても便利

炊きあげまでの時間を30分単位(10時間以上は１時間単位)でカンタン予約。操作はシンプルでもマイコン使用ですから時間は正確。

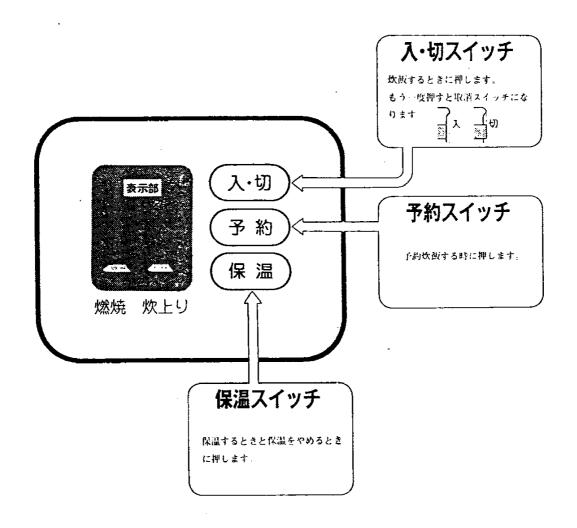
(8ページ参照)

## とっても見やすい大型表示パネル

大きくて明るいパネルで
表示はくっきりよく見えます。

# 各部のなまえと扱いかた

●はじめてお使いになる時はかま、中ぶた、外ぶたステンレス部、しゃもじ、計量カップは中性洗剤で洗ってください。

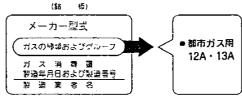
操作パネルのつかいかた
スイッチの役割を覚えましょう


入・切スイッチ
炊飯するときに押します。
もう一度押すと取消スイッチになります
入
切
表示部
燃焼
炊上り
入・切
予約
保温
予約スイッチ
予約炊飯する時に押します。
保温スイッチ
保温するときと保温をやめるときに押します。

# 設置および周囲の防火措置

## 使用ガス・使用電源の確認

### ●ガスの種類・電源を確めて

こんろ部にはってある銘板(ラベル)のガス以外では使用しないでください。
またAC100V以外の電源・電圧では使用しないでください。

(銘　板)

## 使用場所の選定

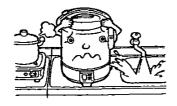
### ●安定した、落下物の心配のないところ

たなの下など落下物の危険のあるところや、不安定なところ、風のあたるところでは使用しないでください。

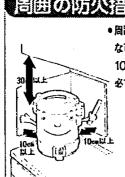
### ●可燃物のないところ

機器の上やまわりには可燃性（カーテン・紙ぶくろなど）や引火性(エアゾール缶など)のものは置かないでください。

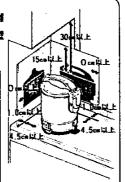
### ●水や熱のかからないところ

水のかかるところや、湿気のあるところ、他の熱源の近くでは使用しないでください。

### ●換気のできるところ

お部屋の換気口(給気口・排気口)は常に確保し、物などでふさがないでください。

## 周囲の防火措置

●周囲の壁などが木材のような可燃物の場合は、壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。

●可燃物の壁から10cm以上離せない場合は、防熱板を壁に取り付けてください。

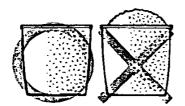
| 材質 | 厚さ | ご注意 |
|---|---|---|
| 石綿スレート板 | 3mm以上 | 10mm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください。 |
| 鋼板 | 0.5mm以上 | |
| ステンレス鋼板 | 0.3mm以上 | |

## ガスの接続

●専用のガスコードを使用してください。

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

●ゴム管は絶対に使用しないでください。

# 操作のしかた ご飯を炊く前の準備

## 1 お米を正しく計る

付属の計量カップで正しく計ってください。
すりきり1杯で約0.18ℓ(1合)

| 計量カップの容量 杯 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| リットル(ℓ) | 0.18 | 0.36 | 0.54 | 0.72 | 0.90 | 1.08 |
| 計量カップの容量 杯 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | |
| リットル(ℓ) | 1.26 | 1.44 | 1.62 | 1.80 | 1.98 | |

・「計量米びつ」によっては扱い方によって出てくるお米の量が違うことがありますので、付属の計量カップで確かめてください。

## 2 お米を洗う

別の容器で手早く洗ってください。
かまでお米を洗うとフッ素樹脂被膜を傷つけておいしく炊けなくなります。

## 3 水加減

(RN-314Tの場合)

・かまに移してお米の種類に合った水加減をします。

例えば4カップ(4合)の米を炊くときは目盛りの右側「4」まで水を入れます。

・かまの目盛りは目安です。お好みにあわせ水加減してください。
ただし、2目盛以上水量をふやすとふきこぼれることがありますし、炊きあがりもよくありません。

## 4 かまを外わくに入れる

・お米を水平にならして、外わくに入れてください。
・外わくにかまがきっちり入っていないと作動しません。
・かまの外側の水分や異物、外わくの内側の米つぶや食品屑も取り除いてください。
・しる受けの上にしゃもじ等を置かないでください。

白米専用です。玄米やおかゆはふきこぼれてうまく炊きあがりません。

## 5 中ぶたを外ぶたに取り付ける

中ぶたつまみを外ぶたの取付穴にきっちりはめこんでください。

## 6 外ぶたを閉める

"カチッ"と音がするまで押えてください。

## 7 外わくをこんろ部にのせる

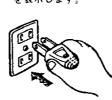
外わく(かま)をこんろ部にきっちりとのせてください。

(注)・外わく部(かま)は確実にセットしてください。(ズレないように!!)
・外わく部(かま)をきっちりセットしないと、表示部に表示が出ませんし、スイッチの操作ができません。

## はじめてお使いのときは

### お部屋のガスせんを全開にし、電源プラグを差し込む。

他のガス機器用ガスせんとまちがわないようご注意ください。

電源プラグを差し込むと ▭ (アンダーバー)が点灯し通電したことを表示します。

▭ (アンダーバー)が点滅したときは入･切スイッチを押し、スイッチを切ってください。くわしくは16ページを参照してください。

| 取扱説明書 | RN−310T <RR−05MFT><br>RN−314T <RR−07MFT><br>RN−320T <RR−10MFT> | 2678528<br>2676529<br>2674530 | 13101 |
|---|---|---|---|

# タイマーを使って炊く場合

食べたい時間に炊きあげます。

## 準備

お部屋のガスせんが全開になっているか確認します。
電源プラグが差し込まれ、アンダーバーが点灯しているか確認します。

**1**

予約スイッチを押して食べたい時間にセットします。

**2**

入・切スイッチを押して「入」にします。

（注）時間をセット後、入・切スイッチを押さないときは7秒後に（アンダーバー）にもどります，その場合は再度、予約スイッチを押してセットし直してください，

**3**

コロンが点滅すればタイマーセットが完了です。

**4**

※**炊きあがり後保温する場合は…**

保温プラグをこんろ部の保温専用コンセントに差し込んでおきます。

（注）こんろ部以外のコンセントに差し込みますとすぐ保温状態になり、おいしく炊けません，

## 予約時間のセットのしかた

今から何時間後に炊きあげるかをセットします。

### たとえば

今の時刻（夜）**10：00**PM

食べる時刻（朝）**6：30**AM

のときは8時間30分後となり

にあわせます。

### ●表示時間のあわせかた

タイマー予約時間は1時間30分後から12時間後の範囲でセットできます。

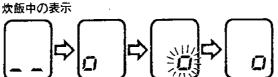
- タイマー予約時間は30分単位でセットできます。ただし10時間後から12時間後のあいだは1時間単位になります。
- 予約スイッチは押し続ければ連続で変わります。
- また、表示部12のあとは、1.5というように1時間30分後から12時間後の範囲をくりかえして変化していきます。

| 表示 | 時間 | 単位 |
|---|---|---|
| 1.5 | ＝1時間30分後 | 30分単位 |
| 2.0 | ＝2時間後 | |
| 4.5 | ＝4時間30分後 | |
| 10 | ＝10時間後 | 1時間単位 |
| ： | | |
| 12 | ＝12時間後 | |

●時間セットをまちがえたときや、時間を変更したいときは、予約スイッチを押し続け希望の時間に変更させてください。

## セットしたタイマー時間に炊きあがります。

炊きあがり（むらしあがり）の約40分前から自動的に炊飯が始まります。

炊飯中の表示

スタート時（4秒～10秒） ⇒ 炊飯中 ⇒ むらし中 15分 ⇒ 炊きあがり 保温中

（注）・セットしたタイマー時間から炊飯するのではありません。
・季節や炊飯量によって炊きあがりは多少ずれることがあります。

- 表示部がセットした時間表示からアンダーバーに変わります。
- 4～10秒後にバーナに点火すると表示が ◻ に変わり炊飯に入ります。
- 炊飯が終ると表示が ◻ に変わりむらしに入ります。
- むらしが終ると表示は ◻ になります。

## ●残り時間の表示は次のようになります。

12－11－10－9.9－9.8……1.0－0.9－0.8－0.7

60分ごとに表示がかわります。 ●●●●●●●●●●0.1（6分）づつ減っていきます。●●●●●●●

（注） 残り時間の表示は0.7まででその後は炊飯に入りますので、炊飯中の表示に変わります。
0.7は6分×7＝42分で約40分前から自動的に炊飯に入るためです。

残り時間の見方 0.1は6分になります。

例えば 7.8の表示の場合 0.1が6分ですので
7は7時間
8は6分×8＝48分
となり7時間48分となります。

**5** 


入・切スイッチを押して「切」にします。
- 表示部が ◻（アンダーバー）になります。
- 保温プラグをこんろ部の保温専用コンセントに差し込んでおいた場合は炊きあがり後自動的に保温になります。

1 保温ランプが点灯し、表示部は ◻ になります。
2 保温スイッチを「切」にすると表示部は ◻ になります。
※ご飯をよくほぐしてください。

**ワンポイント**

セットした時間は記憶しています。
同じ時間であれば次に炊飯する時は（予約）（入・切）の操作で予約完了です。

# タイマーを使わないで炊く場合

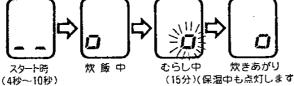
## 準　備

お部屋のガスせんが全開になっているか確認します。
電源プラグが差し込まれ、アンダーバーが点灯しているか確認します。

## 1

入・切スイッチを押して「入」にします。

**炊きあがり後保温する場合には…**
保温専用コンセントに保温プラグを差し込んでおきます。

〈注〉 こんろ部以外のコンセントに差し込みますとすぐ保温状態になり、おいしく炊けません。

## 2　炊飯中の表示

〈注〉・セットしたタイマー時間から炊飯するのではありません。
・季節や炊飯量によって炊きあがりは多少ずれることがあります。

・表示部がセットした時間表示からアンダーバーに変わります。
・4〜10秒後にバーナに点火すると表示が □ に変わり炊飯に入ります。
・炊飯が終ると表示が □ に変わりむらしに入ります。
・むらしが終ると表示は □ になります。

## 3

入・切スイッチを押して「切」にします。
※ご飯をよくほぐしてください。

# 上手に保温して、おいしく食べる

## 保温　●保温をする場合

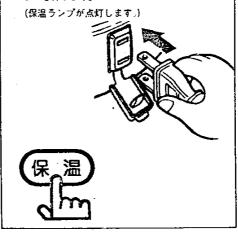
### タイマー炊飯後 及び炊飯後 に保温したい場合

- こんろ部の保温専用コンセントに差し込んでおきます。炊きあがり後自動的に保温になります。（保温ランプは炊きあがり後点灯します。）
- こんろ部の保温専用コンセントに差し込んでおかなかったときは、炊きあがってからでも保温専用コンセントに差し込めば保温になります。

### 別の場所で保温する場合

炊きあがり後保温プラグをすぐ別のコンセントに差し込みます。（保温ランプが点灯します。）

### 別の場所で保温していたジャーを再びこんろ部で保温する場合

外わくをこんろ部にのせこんろ部の保温専用コンセントに保温プラグを差し込み保温スイッチを押します。（保温ランプが点灯します。）

## ●保温をやめる場合

保温プラグをコンセントから抜きます。又はこんろ部の保温専用コンセントをご使用の場合は、保温プラグを抜かなくても保温スイッチを押せば保温が切れます。（保温ランプが消えます。）

保温スイッチを「切」にするとアンダーバーになります。

**注意**

- こんろ部の保温専用コンセントには絶対ほかの電気器具のプラグを差し込んだりして使用しないでください。
- こんろ部の保温専用コンセントを使って保温している場合に次のようなことをすれば保温がとまりますのでご注意ください。保温をつづける時はもう一度保温スイッチを押してください。
  - 外わく部をこんろ部よりはずす。
  - 保温スイッチを押す。

# おいしく食べるひとくふう

## 炊飯

### 1.洗米は手早く十分に

最初はたっぷりの水で手早く洗って水を捨て、あとはヌカ分が残らないようよく洗うのがコツです。又洗うときは米粒が割れないよう注意してください。

### 2.お米の種類にあった水加減を

| 米の種類 | 水加減の目安 |
|---|---|
| 軟質米 | ほぼ目盛りどおり |
| 新米 | 目盛りより少なめ |
| 古米・硬質米・麦まぜ米 | 目盛りより少し多め |
| 標準価格米 | |
| 胚芽精米 | |

### 3.むらし上がったらほぐす

余分な水分をにがして、ふっくらおいしいご飯に仕上げましょう。

## 保温

### 1.ご飯は中央によせる

かまの周囲についたご飯がパサパサになるのを防ぐことができます。

### 2.ふたをキチンと閉める

外ぶた・中ぶたがしっかり閉っていないとご飯が乾燥し、おいしさが失なわれます。

### 3.12時間以上の保温はやめましょう

ニオイ・パサつき・変色・変質の原因になります。

### 4.こんな保温もやめましょう

- 冷えたご飯
- ご飯のつぎたし
- 少ないご飯（最小炊飯量以下）
- 白米のご飯以外（炊きこみご飯・おかゆ・汁ものなど）
- しゃもじを入れたままにしない

**ワンポイント**

お米は暑がりです。
高温はにがて……すずしい所に置きましょう。
長期間保存すれば味がおちます。半月から1ヶ月単位で使いきる分を買うのが良いでしょう。

# 使用上のご注意

## ● 炊飯専用ですから他の用途には絶対使用しない

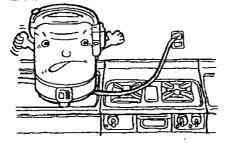
炭・練炭おこしに使わないでください。

かまを他のコンロにかけないでください。

外わくを他のコンロにかけないでください。

## ● ふきんをかぶせない

ふきんを機器にかぶせたり、下にしいたりしないでください。

## ● 電源コードを傷めない

傷んだまま使わないでください。
電源コードが他の熱源などの高温部分にふれないようにしてください。
むりやり折曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。

## ● 保温電源コードは必要な長さで

保温コードは必要な長さだけだしてお使いください。又炊飯電源プラグはコンセントに、保温プラグはコンセント又はコンロ部の保温専用コンセントに差し込んでください。
保温専用コンセントは他の電気器具に絶対に使用しないでください。

## ● 顔や手を近づけない

炊飯中や炊飯後しばらくの間は操作パネル、とって、つまみ以外は手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

## ● 機器を持ち運びする場合は

プラグを抜く

外ぶたをキチッとしめる

キャッチ押しボタンをさわらない

### お願い

炊飯器の操作パネルの前には、物をおかないでください。
スイッチに当り、あやまってスイッチが入ったり、切れたりすることがあります。

# 使用上のご注意

## ● 停電時には

停電中は使用できません。
ただし、炊飯途中またはタイマー予約中に万一停電したときは下記のようになります。

| | 5分以内 | 5分以上 |
|---|---|---|
| タイマー予約中 | 遅れてスタートします | 停止します |
| 炊飯中 | 通電後、炊飯を始めます | 停止します |

※5分以内の停電が3回以上の場合は停止して の表示をします。
停止した場合は通電後再度操作してください。

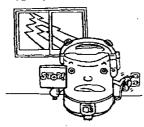
## ● 中ぶた・中ぶたフロートが変形していませんか。

中ぶたおよび中ぶたフロートが変形していないか確かめる。

中ぶたや中ぶたフロートが変形していないか確かめてください。変形しているとご飯が乾燥しておいしくなくなります。

## ● ガスコードを使用

専用のガスコードを使用してください。
ゴム管は使用しないでください。

## ● かみなり注意

激しい雷により、一時的に過電流で電子部品を損傷することがあります。
電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。

## ● 転居されるとき

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種を確認のうえ、もよりの「東京ガス」又は転居先のガス会社に相談し、必ず調整のうえでご使用ください。
この場合、費用は保証期間内でも有料となります。

アクシデント

## ● ガスモレがおこったら

ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてお部屋のガスせんを閉じ、窓や戸を全部あけてお近くの販売店か東京ガスへ連絡してください。

東京ガスの係員が処置するまでは絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しや近くの電気器具の「入・切」をしないでください。

## ● 使用中異常がおこったら

異常と思われたときはP17の「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。

お部屋のガスせんを閉める

# お手入れ

お手入れの時は
電源プラグを抜いてから―。

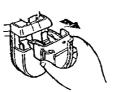
### ●かま・中ぶたを洗剤で洗う

そのつどスポンジや、布などのやわらかいものを使って洗ってください
フロートの下も洗ってください

### ●外ぶたをはずして洗う

そのつど外ぶたをはずして水洗いしてください

### ●つゆ受けをはずして洗う

そのつどつゆ受けを洗ってください

### ●外わく

ときどき水気をよくしぼった布でふいてください。汚れのひどいときは台所用洗剤を浸した布で汚れを落してください。

### ●こんろ部

バーナ炎口がつまっているときは針金などで取りのぞいてください。感熱部の汚れがこびりついて取れないときは極細目のサンドペーパー（目のあらさ400番程度）で表面に傷が付かない程度に軽くこすり取ってください。

### ●水洗いは禁止

機器に水をかけたり丸洗いしないでください。

### ●釜の取扱いには気をつけて

- 付属のしゃもじをおつかいください。
- 塩や調味料を使ったときはすぐ洗ってください。
- スプーンや食器は入れないでください。
- 酢は使わないでください。

**●お手入れの際、スポンジややわらかい布を使い金属タワシで洗わないでください。**

（・使っているうちに色むら、ハガレができることがありますが衛生上問題ありません。ご使用に不便をきたすようになりましたらかまだけをお買い求めの販売店で買い替えてください。）

# こんな表示がでたときは

## お知らせ表示

機器および使用方法に不具合があった場合は自動的に炊飯を停止し、操作パネルに「お知らせ表示」が点滅します。

| 表示内容 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| -- が点滅 | ●外わく(かま)をこんろ部にのせた時「入・切スイッチ」がすでに「入」になっているとき<br>●炊飯中・予約中に5分以上の停電があったとき<br>●外わく(かま)をこんろ部にのせ「入・切スイッチ」を「入」にして、その後で電源プラグを差し込んだとき | 「入・切スイッチ」を押し、一度「切」にしてから再操作してください。<br>〔予約中の場合は、炊きあがりまでの時間を確認し、もう一度予約セットをしてください。〕 |
| A が点滅 | ●炊飯中に5分以内の停電が3回あったとき | 「入・切スイッチ」を押し、一度「切」にしてから再操作してください |
| b が点滅 | ●電気回路に異常があったとき | 点検が必要ですからお買い求めの販売店かもよりの東京ガスへご連絡ください。 |
| C が点滅 | ●50分以上バーナが燃えつづけたとき<br>●白米以外のもの（おかゆ・玄米・お湯わかし等）を炊いたとき | 「入・切スイッチ」を押し、一度「切」にしてから再操作してください |
| d が点滅 | ●バーナが消火した直後に「入・切スイッチ」を再び「入」にしたとき | 「入・切スイッチ」を押し、一度「切」にし、しばらく待ってから再操作してください |
| E が点滅 | ●バーナに正常に点火しなかったとき | 「入・切スイッチ」を押し、一度「切」にしてお部屋のガスせん、電源プラグを確認してから再操作してください。 |

再び同じ状態になるときは「故障かな？と思ったら」を参照の上お買い求めの販売店かもよりの東京ガスへご連絡ください。

# 故障かな？と思ったら

| | 現象 | お調べいただくこと |
|---|---|---|
| | ●表示が出ない。<br>●保温ができない。 | ●電源プラグがさしこまれていますか。<br>●停電していませんか。<br>●かまがセットされていますか。 |
| 予約が | ●予約時間に炊きあがらない | ●停電しませんでしたか。<br>●お部屋のガスせんが全開になっていますか。<br>●お米の量・水かげんはどうですか。<br>●季節や炊飯量によって早く炊きあげることがありますが故障ではありません。 |
| 炊飯中に | ●ふきこぼれる。 | ●お米の量・水かげんはどうですか。<br>●中ぶたは、はいっていますか。 |
| 炊きあがったご飯が | ●うまく炊けない。<br>硬い<br>芯がある<br>軟らかすぎる<br>こげる | ●炊飯中に短時間の停電がありませんでしたか。<br>●お米の量・水かげんはどうでしたか。<br>●中ぶたは、はいっていますか。<br>●外ぶたが確実にしまっていますか。<br>●こんろ部の感熱部又はかま底に異物がついていませんか。 |
| 保温したご飯が | ●いやなにおいがする。<br>●変色がキツイ。<br>●パリパリになる。 | ●保温時間が12時間以上になっていませんか。<br>●冷えたご飯を保温しませんでしたか。<br>●しゃもじを入れたままにしていませんか。<br>●つゆ受け容器・かま・中ぶたのお手入れは充分ですか。<br>●お米を充分洗いましたか。 |

**万一イヤなにおいがついた場合**

かまに計量カップ一杯の水を入れ炊飯する要領で操作し炊きあがり表示が点灯するまで煮沸して、かまと中ぶたをよく水洗いしてください。(消火直後は高温のため取扱いに気をつけてください。)

上の表にあてはまらなかったり、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店かもよりの東京ガスへご連絡ください。

# アフターサービスについて

## サービスを依頼される前に

- まず、P17の「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
  (1) お客様名、住所、電話番号、道順
  (2) 品　名………RN-310T 機器コード 267 8528
  　　　　　　　　RN-314T 機器コード 267 6529
  　　　　　　　　RN-320T 機器コード 267 4530
  (3) 現象（お知らせ表示の状態などできるだけ詳しく）
  (4) 訪問ご希望日

## 保証について

- 取扱説明書のP21が保証書になっています。
- 必ず「販売店名、お買い上げ日」等の記入をお確かめになり保証書内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は通商産業省の指導により、当製品の製造打切り後6年です。
なお、補修用性能部品とは、その性能を維持するために必要な部品です。

# 長期間使用しない場合

お部屋のガスせんを閉め、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取りはずしてください。
各部の汚れを取除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、お求めになったときのパッキングケースなどに入れ湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようにしてください。

# 寸法図

323(RN-310T RN-314T)
353(RN-320T)
282(RN-310T RN-314T)
312(RN-320T)


336(RN-310T)
355(RN-314T)
364(RN-320T)


(単位mm)

# 仕様一覧表

| 品名 | | 電子ジャー付ガス炊飯器 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | RN-310T | RN-314T | RN-320T |
| 炊飯量 ℓ（合） | 最大 | 1.0 (5.6) | 1.4 (7.8) | 2.0 (11) |
| | 最小 | 0.2 (1.1) | 0.2 (1.1) | 0.4 (2.2) |
| 外形寸法 (mm) | 高さ | 336 | 355 | 364 |
| | 幅 | 323 | 323 | 353 |
| | 奥行 | 282 | 282 | 312 |
| 重量 (kg) | | 5.5 | 5.7 | 6.5 |
| ガス接続 | 12A·13A | 専用ガスコード（スリムプラグ） | | |
| 電源 | | AC100V 50/60Hz共用 | | |
| 消費電力 (W) | 炊飯時 | 11 | 11 | 11 |
| | 保温時 | 74 | 74 | 93 |
| 炊き上り予約タイマー | | 1時間30分〜12時間（30分単位・10時間〜12時間は1時間単位） | | |
| 点火方式 | | 連続放電点火 | | |
| ガス消費量 | 使用ガスグループ ＼ 型式名 | RR-05MFT | RR-07MFT | RR-10MFT |
| | 12 A (kcal/h) | 1,120 | 1,120 | 1,350 |
| | 13 A (kcal/h) | 1,200 | 1,200 | 1,450 |
| 付属品 | | 計量カップ・取扱説明書・しゃもじ | | |

# 保証書

| 型式名 | RR-05MFT<br>RR-07MFT<br>RR-10MFT |
|---|---|

品名 RN-310T / RN-314T / RN-320T 電子ジャー付ガス炊飯器

上記、機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から１年間とし機器本体を対象とします。

(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。

(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。

(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。

(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。

(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。

(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。

(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。

(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし当社都合の場合はのぞきます。

(ヘ)本証書を紛失された場合。

(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス、支社、営業所にお問い合わせください。

保証履行者 東京ガス株式会社
〒105 東京都港区海岸1－5の20
TEL 代表 03(433)[illegible]

保証責任者 リンナイ株式会社
〒454 名古屋市中川区[illegible]町2番26号
TEL 代表 052(361)8211

修理記録

| 年 月 日 | 修 理 内 容 | サービス員印 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

お買い上げ日および販売店名

| お買い上げ日 | 平成 年 月 日 |
|---|---|

| 販売店名 | | 扱者印 | |
|---|---|---|---|
| 住所 | | | |
| 電話番号 | | | |

お客様へ

1．この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

2．本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。

4．この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

# ガス炊飯器
# 取扱説明書 別冊

| 機器コード | 情報番号 | 通し番号 | 訂正番号 |
|---|---|---|---|
| 2678528 | 13 | 24 | 1 |

# 安全にお使いいただくために

●ご使用の前にこの取扱説明書別冊と本編をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
●お読みになった後いつも見られる所に必ず保管してください。
●幼いお子様にはふれさせないでください。
●本製品は家庭用ですので業務用にお使いになると著しく機器の寿命が短くなります。
●この製品は国内専用です。海外では使用できません。
●ここに示した注意事項は重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

■ 表示内容を無視して誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分し、説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| 表示 | 意味 |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

■お守りいただく内容を絵表示で区分し説明しています。

一般的な危険・警告・注意　感電注意　発火注意　高温注意　一般的な禁止

火気厳禁　接触禁止　分解禁止　必ず行う　電源プラグを抜け

**お願い** ●この取扱説明書別冊は「電子ジャー付」と「タイマー付」とを共用しています。
お客様がお買い上げになった製品とイラストが異なる場合があります。

P L 法対応

## ⚠危険

●**ガス漏れ時使用厳禁**

ガス漏れに気付いたときは全ての処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

※**万一ガス漏れに気づいたら**

①すぐに使用をやめ（器具栓と）ガス栓を閉じる。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③販売店またはガス事業者に連絡してください。

## ⚠警告

●**使用ガスについてのご注意**

●機器が使用ガス（使用ガスグループ）に適合していることを機器の銘板で確認してください。
●表示以外のガスでは使用しないでください。不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また、故障の原因にもなります。
●転居されたときにも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを必ず確かめてください。

機器の銘板は本体に貼ってあります。

〈表示の内容〉

使用ガスを確認する

## ⚠警告

●**設置について**

•火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。
また、可燃性の壁にステンレス板などを貼った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
•機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。（例えば、吊り戸棚をつける等）設置基準上問題となる場合があり、また、不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

●**周囲の壁などが木材のような可燃性の場合**
壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。

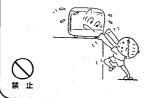
可燃物との距離を確実にとる

●**可燃物の壁から10cm以上離せない場合**
防熱板を壁に取り付けてください。

●機器の上や周囲には可燃物（カーテン・紙ぶくろなど）や引火性（スプレー缶など）のものは置かないでください。焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

禁止

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

●炊飯中に機器を持ち運ばないでください。炊飯中の機器は高温の排気や蒸気が出るので危険です。また、転倒すると、火災、やけどの原因になります。

禁止

●タオル・ふきんなどを機器にかぶせないでください。不完全燃焼や機器の損傷・火災の恐れがあります。

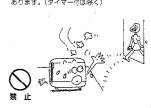
発火注意

## ⚠警告

●不安定な場所や新聞紙やビニールシート等のような熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。

発火注意

●火をつけたまま就寝、外出は絶対にしないでください。火災の原因及び機器破損の恐れがあります。（タイマー付は除く）

禁止

●ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震や火災などの場合、あわてずに使用を中止し、ガス栓を閉じてください。

使用を中止する

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

〈100V電源を使用の場合〉
●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

〈100V電源を使用の場合〉
●機器を水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電・不完全燃焼の恐れがあります。

感電注意

| 機器コード | 情報番号 | 通し番号 | 訂正番号 |
|---|---|---|---|
| 2678528 | 13 | 25 | 1 |

## ⚠ 警告

**〈100V電源を使用の場合〉**

●給排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。感電や異常動作してけがをすることがあります。

禁　止

**〈100V電源を使用の場合〉**

●使用電源についてのご注意
機器が使用電源〈AC100V〉に適合していることを機器の銘板で確認してください。
表示以外の電源では使用しないでください。
やけどや故障の原因になります。

確認する
- 形式の呼び
  - ガスの種類およびグループ
- ガス消費量
  - 使用電源および周波数・消費電力
- 製造年月および製造番号
- 製造業者名

使用電源を確認する

## ⚠ 注意

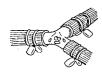
●ゴム管は、ガス用ゴム管（検査合格マークまたはJISマークの入っているもの）を使用してください。

マーク入りガス用ゴム管を使用する

●ゴム管はホースエンドの赤線まで差し込んで、ゴム管止めでしっかりと止めてください。ゴム管が抜けたり、抜けかけたりすると、ガス中毒やガス爆発の原因になります。

赤線まで差し込む

●ゴム管の継ぎたし、および二叉分岐はしないでください。ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。

禁　止

●傷んだガス用ゴム管（ガスコード）は使用しないでください。ガス漏れ・火災の原因になります。

禁　止

## ⚠ 注意

●炊飯以外の用途には使用しないでください。過熱・異常燃焼による火災などの原因になります。

禁　止

●バーナー部にしゃもじなど可燃物が落ちていないか確認してください。炊飯中に燃え出して危険です。

発火注意

●炊飯中・炊飯後は、操作部・キャッチボタン・取っ手以外は高温になっていますので、手をふれないでください。やけどをすることがあります。

接触禁止

●炊飯中に蒸気吹き出し口付近に手や顔を持っていかないください。蒸気でやけどすることがあります。特に幼児にはさわらせないようご注意ください。

接触禁止

**〈タイマー付を使用の場合〉**

●機器本体がガスコード接続仕様になっていますので、一般のガス用ゴム管やビニール管は使用できません。一般のカチットや器具用スリムプラグは必要ありません。接続方法を間違うとガス漏れの原因となり、大変危険です。

専用ガスコードを使用する

●使用後は消火を確かめ、お出かけ・おやすみになるときはガス栓を必ず閉じてください。

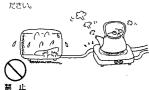
ガス栓を閉じる

## ⚠ 注意

●ガス用ゴム管（ガスコード）は機器の下側を通したり、他の熱源などの高温部分にふれないようにしてください。また、無理に折曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。

禁　止

●お部屋の換気口（給気口・排気口）は、常に確保し、物などでふさがないでください。また、使用中は換気扇を回すなど換気にご注意ください。

換気をする

●点火操作を繰り返し行う場合は、周囲のガスがなくなるまで待ってから行ってください。



●水のかかるところや、他の熱源の近くでは使用しないでください。故障の原因になります。

禁　止

●センサーや感熱部のお手入れは、こまめに行ってください。汚れていたり、炊飯かまとの間に異物があると、センサーが正常に働かないことがあります。

●点火操作されるとき、点火確認窓に顔を近づけ過ぎないようにご注意ください。炎や熱で顔をやけどすることがあります。

禁　止

## ⚠ 注意

**〈100V電源を使用の場合〉**

●電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行ってください。電源コードがあたってけがをすることがあります。（コードリール式のみ）

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

**〈100V電源を使用の場合〉**

●たこ足配線はしないでください。コンセントをたこ足配線するとコンセントが過熱されたり、漏電・感電の恐れがあります。

禁　止

**〈100V電源を使用の場合〉**

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

コンセントから抜くときは電源プラグを持つ

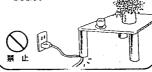
**〈100V電源を使用の場合〉**

●落雷の恐れがあるときは、使用を中止し、電源プラグを抜いてください。過電流による故障の原因になります。

電源プラグを抜く

**〈100V電源を使用の場合〉**

●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください、また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

禁　止

**〈100V電源を使用の場合〉**

●傷んだ電源コードや差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になりますので修理を依頼してください。

禁　止